



あたたかい医療をみんなの手でー

Human

“きみつだより”

NO.79 平成27年2月10日発行
編集責任者 大崎 慎一
編集者 “HUMAN”編集委員会

玄々堂 君津病院 〒299-1144 君津市東坂田4-7-20 ☎0439-52-2366(代) URL http://www.gengendo.jp/

新年のごあいさつ

玄々堂君津病院 院長 池田重雄



新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈り致します。

本院の今年の目標としまして、二つのことを考えております。

一つ目は、今までの急性期医療の充実と拡大を図りたいと思っております。

これは、今まで本院が40年間『地域の皆さまへ良質な医療サービスを提供する』という理念のもとで継続して行ってきた目標であり、皆様からの一定のご理解とご支援をいただいていたと考えてお

ります。さらにその上で、今年急性期医療から在宅に復帰するまでの医療サービスの充実を目標にしたいと考えております。

昨年、透析で通院中の患者さまの送迎バスにリフト車を導入し、車椅子を使用している透析患者さまの送迎が可能となりました。これを今年に増車する予定です。

また、不足していた整形外科診療、消化器診療の充実、リハビリ診療部門の増員を今年も継続して行っていきたいと思っております。当院は公立病院ではありませんので、すべての診療科を同時に開設という訳にはいきませんが、少しずつでも診療の幅を広げることで、地域の皆様のニーズに対応できるようにしたいと思っております。

二つ目は、在宅復帰に向けての介護部門を充実させたいと思っております。

これには、昨年開設した療養病棟、そして今年着工予定のサービス付高齢者住宅の建設があります。

病棟の再編成に伴う工事期間中は、患者さまやご家族さまにはご迷惑をおかけしました。しかしながら、これにより患者さまが長期入院、療養することが可能となり、急性期病院としての機能を持ちつつ、在宅復帰への支援体制を強化することができました。サービス付高齢者住宅につきましては、まだ計画ですが、地域の患者さまに満足して利用していただけるようにスタッフ一同努力、準備しております。

今年も職員一同、良質な医療を地域の皆様へ提供すべく、頑張っていく所存でございますので、皆様のご理解、ご支援をどうかよろしくお願い申し上げます。

院長就任のご挨拶

玄々堂木更津クリニック 院長 住吉義光



おかげさまで本院も無事に22回目の新年を迎えることができました。私にとっては、昨年6月に院長に就任し、初めての新しい年となります。

日本は世界で類をみない高齢化社会を迎えよう

はい。高齢化社会では、私の専門領域である泌尿器科疾患は著明に増加し、今後も増え続けることが予想されます。しかしながら、君津・木更津およびその周辺地区において、泌尿器科指導医・専門医の数は非常に少ないのが現状です。当院は外来のみの診療で治療などに制約はありますが、メリットもありません。CT検査・超音波検査は受診したその日の内に行え、迅速な画像診断が可能です。治療の基本方針は、泌尿器科学会が提出しているガイドラインを遵守することです。『医者さじ加減』とか『個々の患者さまに

適した治療』などという方法もありますが、これからはまずガイドラインに従った治療を行い、効果がなければ行うべきものであり、決して最初から行う治療法ではないと考えます。

患者さまに病態などの情報を詳細に提供し、一緒に考え、最善の医療をめざします。そして患者さま目線の医療を提供することに地域医療に貢献できればと考えています。今後とも、皆様のご理解とご支援の程をよろしくお祈りいたします。

糖尿病教室開催

10月25日(土) 新館大会議室にて第109回糖尿病教室が開催された。荻野良郎医師のほか、糖尿病療養指導士の資格を持った、管理栄養士、理学療法士、看護師、薬剤師による教室が行われた。

荻野医師が「糖尿病とがん」をテーマに、がん発生のリスクと糖尿病との関連について講義を行いました。続いて中尾薫看護師が「できることから始めよう」をテーマに糖尿病って何？や、冬の日常生活の注意事項について話し、澤美宏薬剤師が「インスリンのおはなし」



12月1日より木更津クリニックに通う透析患者さま向け送迎バスを2台増車した。うち1台の増車車両には、車いす用リフトが装備されており、5名の乗車人数に加え、車いすを使用している患者さまが2名乗車可能となっている。

木更津クリニック 送迎バス増車

今回の増車により、木更津クリニックでは送迎バス車両台数が4台となり、送迎ルートも拡大し、120名を超える患者さま



まの透析治療通院送迎が出来るようになった。

君津市消防 出初式に参加

1月11日(日) 君津市民文化ホール駐車場において、平成27年君津市消防出初式が行われ、当院から



4名の職員が参加した。式で行われた消防演技では、交通事故による多数傷病者の救出救護が行われ、災害医療チームとして編成された当院スタッフ(看護師4名)は、消防からの依頼により現場に駆けつけ、応急救護所でのトリアージ及び応急処置を実施し、医療機関に搬送するまでを行った。

健康教室

第110回リハビリ教室

日時 平成27年3月28日(土) 午後14時～15時30分
場所 本館2階リハビリテーション室

テーマ 「自分の体力を知る」

① 体力測定
リハビリスタッフが行う検査で、今の体力を測定します。

② 体力測定からわかる
今から実践できる運動

体力をつけるための歩行の工夫や、糖尿病対策の運動、ウォーキングや水泳、家事やスポーツの運動量等をご紹介します。

③ 体力測定からわかる
個別に対応した

今あなたに必要な運動指導
測定した体力をもとに、今必要な運動をチェックリストで確認します。

今回の教室は、1年後のリハ

開催のお知らせ

ピリ教室で再度体力測定し、体力が向上したかどうか確認できるような内容を予定しています。参加ご希望の方は、リハビリテーション科にて承ります。

第110回糖尿病教室

日時 平成27年2月28日(土) 午後14時～16時
場所 新館大会議室

テーマ この時期！
一番気を付けたい事!!

講師 糖尿病療養指導士の資格を持つ、看護師・薬剤師・管理栄養士・理学療法士
参加費 無料
申込み 申込み用紙をご記入の上、2月21日までに外来第2カウンター及び第3カウンターにお申し込み下さい。

新しい糖尿病治療薬

薬局長 杉 春彦

ここ5年間に発売された糖尿病治療薬

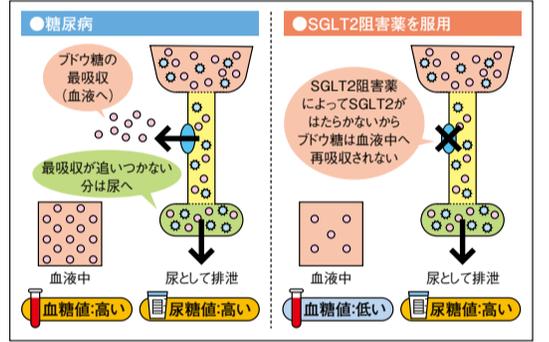
- 2009年 12月 DPP4阻害薬
- 2010年 6月 GLP1受容体作動薬
- 2013年 5月 GLP1の週1回タイプ
- 2014年 4月 SGLT2阻害薬

(表1) 2型糖尿病のみ薬

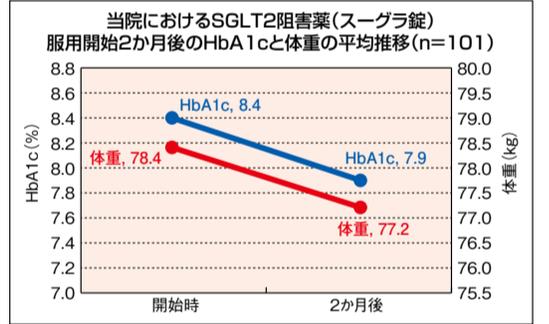
作用機序	分類	作用	主な当院採用薬
インスリンの働きをよくする	ピグアナイド薬 (BG)	肝臓での糖の合成を抑える	メグルコなど
	チアゾリド薬 (TZD)	筋肉や肝臓でのインスリンの働きを高める	アクトス
インスリンの分泌を促す	スルホニル尿素薬 (SU)	インスリン分泌促進する薬	オイグルコンなど
	速効型インスリン分泌促進薬	より速やかなインスリン分泌促進	グルファストなど
	DPP4阻害薬	血糖が高い時にインスリン分泌促進とグルカゴン分泌抑制	ジャヌビアなど
糖吸収・排泄調節する	αグルコシダーゼ阻害薬 (αGI)	小腸からのブドウ糖の吸収を遅延	ベイスンなど
	SGLT2阻害薬	尿中ブドウ糖排泄促進	スーグラ

上記のお薬について説明させていただきます。
その前に、私が薬剤師になった頃の糖尿病治療薬といえば飲み薬が3種類位で、インスリンはウシやブタから作られていました。それから30数年、もちろんインスリンはヒトインスリンになりさらに進歩しています。
飲み薬は表1のように数多くの薬が発売されました。今後もGPR119、GPR40、PPARγモジュレーター、グルコキナーゼ活性化薬、アディポネクチン受容体作動薬等が治験段階にあります。

（この業界は略語が好きで申し訳ございません。）
厚生労働省の2012年国民健康調査によると「糖尿病が強く疑われる人」約950万人、「糖尿病の可能性が否定できない人」約1100万人合わせると約2050万人と推計される中で現在、多くの様々な作用のある糖尿病治療薬があることはこの上ない戦力でありです。また、適正使用という点では大いなる注意をはらわなければならない、医療者はもとより患者さま（ご家族）も積極的治療参加、自己防衛の意味から治療薬の情報を理解いただくことは大変重要なことだと思います。
それでは本題に入ります。
DPP4阻害薬、GLP1受容体作動薬はインクレチン関連薬と呼ばれております。
（注）DPP4：di-peptidyl peptidase4；飲み薬
GLP1：glucagon-like peptide1；注射薬
インクレチンとは食事摂取に伴



(表3)



体に作用して、インスリンの分泌を促進します。また血糖値を上昇させるグルカゴンというホルモンの分泌を抑える作用もあり、血糖値が上昇している時に作用するので、低血糖を起す可能性が低いと言われております。また、それ以外にすい臓のβ細胞を増やす作用、食欲抑制作用、脳や心臓にも良い作用が報告されており、今後の研究で新たな活用方法が見いだされる可能性があるかもしれません。ただGLP1受容体作動薬は胃の内容物が腸に排出することを遅らせる作用があることから、使い始めに吐き気が現れることがありますが、少量から始めて徐々に増量することで体が慣れ吐き気を抑制することも可能です。
SGLT2阻害薬 (sodium glucose transporter)
糖尿病：文字からは尿から糖がでる病気と思われがちですが、これは全ての糖尿病患者さまの状態を表しているわけではございません。
現在、糖尿病とはインスリンの作用不足による慢性的な高血糖状態を主徴とする代謝疾患群であ

ると定義づけられています。ただSGLT2阻害薬の作用は少々乱暴な言い方をすると「血液中の糖が過剰なら尿から出してしまえ」という薬です。（表2）
少し詳しく説明しますと、糖は腎臓でいったんろ過されて原尿となりますが、SGLT2の作用で約90%、SGLT1の作用で約10%再吸収されて尿中にはほとんど排出されません。ただ一定以上の血糖が上昇すると再吸収能力を超えた分が尿糖として排出されます。このSGLT2の再吸収する作用を抑えて尿中に糖を排出させる薬がSGLT2阻害薬です。この薬は多くの糖尿病治療薬とは異なり、インスリンの作用を介さないのが特徴で、体重を減量することがあり、血糖が下がることもあります。また一方では腎臓が悪い人には使用できない、尿路系の感染症や皮膚疹をおこすことがあり、脱水にも注意が必要となります。
表3は当院におけるSGLT2の服用開始から2か月後の101人の平均HbA1cと平均体重のグラフに示したもので、HbA1cで平均0.5%低下、体重で平均1.2kg減少しており、有効な薬であることがわかります。

(表4) 低血糖の症状



最後に当院では数多くの糖尿病治療薬を採用しており、患者さま個々の病態に合わせて処方されていますが、糖尿病治療薬には大なり小なりの低血糖の副作用の可能性がおりますので、ご注意ください。（表4）
又薬剤師を外来、入院、透析室に常駐させておりますので、お薬のごで何か不明の点がございましたら、お気軽にお尋ね下さい。

MRIを利用した「ブイエスラド検査 (VSRAD)」の紹介

放射線科 石和田直人

「もの忘れ」などの症状から疑われるアルツハイマー型認知症を、早期のうちに発見するための支援検査に「ブイエスラド検査 (VSRAD)」というものがあります。

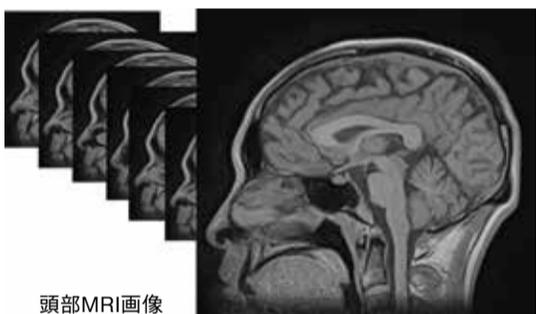
VSRADとは「Voxel-Based Specific Regional Analysis System for Alzheimer's Disease」略して

早期アルツハイマー型認知症診断支援システムを表しています。アルツハイマー型認知症では、記憶に関わる部位である内側頭部(海馬・扁桃・嗅内野の大部分)といわれる領域が、早期に萎縮することがわかっています。この部位は、体積も小さくCTやMRIなどの通常撮影される画像上から視覚的に萎縮を確認することは難し

いとされています。VSRAD検査は、収集された頭部のMRI画像を専用解析ソフトを利用してコンピュータ処理をすることで、内側頭部の形態情報を精密に解析でき、萎縮の程度を調べる事ができます。体積の萎縮度を正常脳と比較し、数値として評価します。この解析結果より、早期アルツハイマー型認知症の診断に役立てています。

検査方法は、当院で行っている頭部MRI検査の一環として行うことができます。食事制限等もなく、検査前後も普段通りに生活できます。

アルツハイマー型認知症の診断には、臨床情報などと合わせて判断されることが重要です。VSRADはあくまで補助検査です。



頭部MRI画像

ので、解析結果のみで診断することはできません。「もの忘れ」や「認知症」が気になる方心配な方、まずは医師にご相談ください。

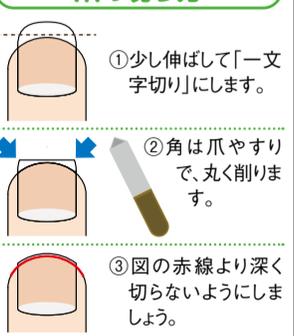
足の爪切りと水虫の話

看護師長 森 栄子

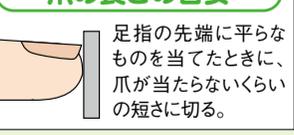
爪は指先まで力を伝える働きがあります。骨は指先までないので爪が無ければ、しっかり地面を踏みしめられず、立ったり歩いたりする時のバランスが悪くなります。経験のある方も多いと思いますが、足の親指が巻爪になると、痛くて気持ちが集中できなくなり、精神的にもつらいものです。そんな大切な足の爪の手入れは、つついとお座りになりがちです。「深爪をしない事」「爪の角が指の肉の中に埋もれない事」といった、ちょっとした爪切りのポイントを守るだけでも足のトラブルは激減します。

足に水虫のある方やご家族から、「洗濯物は家族とは別にした方がいいのでしょうか?」と聞かれる事があります。結論から言いますと、一緒に洗濯して問題ありません。洗濯物は日光でよく乾燥させ、よく叩いて取り込めば更に良いです。バスマットやスリッパ等毎日洗濯しないものは共有しない方が良いでしょう。また、大衆浴場やプールなどの足場から水虫がうつるのではと心配される方もいらっしゃると思いますが、水虫は皮膚についても感染するまでには24時間ほどかかるそうです。帰宅後に足を洗えば良いと思います。また、水虫は角質が大好きですので、踵や足の底がガサガサしている方は、フスファイル(踵削り)でこすり、保湿クリームで角質を柔らかくすることをお勧めします。

爪の切り方



爪の長さの目安



腎センター 便利

総合腎臓病センター 移植・腎臓外科部長 工藤 真司



ABO血液型不適合腎移植について

群れを嫌い、権威を嫌い、束縛を嫌い、専門医のライセンスとたたき上げのスキルのみが彼女の武器：私、失敗しませんが、ここで大きな問題が肺移植の場合には血液型が一緒でないドナー（臓器を提供する人）となることではない。事故で父親を亡くし、母親は血液型が違ふ為、大門先生はドナー探しに奔走する。こんな場面があったのだが腎移植の場合には違ふ。血液型の違う母親がドナーとなれたのである。今回はABO血液型不適合腎移植についての話である。

予定であったのだが、大門先生はいつ急変するかもしれない病状にも関わらず無謀ともいえる生体肺移植を提案。ただしここで大きな問題が肺移植の場合には血液型が一緒でないドナー（臓器を提供する人）となることではない。事故で父親を亡くし、母親は血液型が違ふ為、大門先生はドナー探しに奔走する。こんな場面があったのだが腎移植の場合には違ふ。血液型の違う母親がドナーとなれたのである。今回はABO血液型不適合腎移植についての話である。

をみると、初めての不適合移植は1933年、ウクライナのYuYu Voronyが実施した。これはヒトにおける世界最初の腎移植でもある。消毒液（昇汞）を誤飲（自殺かも？）した患者（レシピエント・臓器を提供される人）が急性腎障害で意識不明な状態、ドナーは脳底骨折で死亡した60歳の男性、病院に運ばれて間もなく死亡した。当時は移植についてもすべて死体腎移植であり、レシピエントはO型、ドナーはB型だった。ドナーの腎臓は心停止後6時間で取り出され、レシピエントの大腿部に移植されたが（現在は腸骨窩といって左右どちらかの骨盤内に移植される）、残念ながら2日目に死亡した。その後、Merril Murray, Harrisonらが1954年に一卵性双生児における最初の腎移植に成功。不適合移植に関しては1964年StarinがB型不適合移植で成功した。しかし、60年代後半に米国で移植統計を行い解析したところ、不適合移植の成績が散々たるものであった為、この移植は影をひそめてしまう。さらに欧米では、死体腎移植（適合移植）が主流であったため尚更である。一方、わが国では1964年に国内初の腎移植（適合移植）が実施された。レシピエントは25歳男性、ドナーは28歳の妻であった。手術自体はうまくいったが、尿がなかなか出ず、当時は透析技術も未発達だったことから、尿毒症状をコントロールできずに術後9日目に亡くなっている。その後、免疫抑制剤や手術技術の発達により、適合移植に関しては着実に進歩していった。しかしながらわ

図1



が国では、献腎提供が極めて少ないので、死体腎移植が普及できない一方、移植希望患者は増加しており、生体腎移植を拡大する目的で不適合移植の必要性、機運が一気に高まっていた。そして1989年に東京女子医大で最初の不適合移植を行い成功。その後は不適合移植における拒絶反応のメカニズムの解明により、その治療戦略はさらに発展、不適合移植の治療成績は格段に向上した。現在で累計2500例以上に実施され、その成績は適合移植と全く遜色なく1年生着率は96%、5年で90%、10年で80%となっている。



図2

昔は不適合移植を実施すると直ちに超急性性拒絶反応が発生して移植腎機能が廃絶するといわれていた。それはレシピエントの血清中に含まれる、血液型抗体が移植された腎臓と免疫反応をおこし、超急性性拒絶反応が発生すると思われるからだ。1980年代に血液型を誤って移植した、死体腎移植に発生した急性拒絶反応に、血漿交換療法が大変有効であったとの報告があり、それを応用して1982年にAlexanderが、移植前に血漿交換療法を実施し血液型抗体を除去、また移植時にその抗体を産生するBリンパ球を多く含む脾臓という臓器を摘出する計画的な不適合移植を成功させる。この方法で飛躍的に拒絶反応を抑えることが可能となり、不適合移植に明るい未来が訪れた。その後、移植されることにより感作、産生される新しい（de novo）抗体が拒絶反応の原因といわれるようになった。この

中に含まれる、血液型抗体が移植された腎臓と免疫反応をおこし、超急性性拒絶反応が発生すると思われるからだ。1980年代に血液型を誤って移植した、死体腎移植に発生した急性拒絶反応に、血漿交換療法が大変有効であったとの報告があり、それを応用して1982年にAlexanderが、移植前に血漿交換療法を実施し血液型抗体を除去、また移植時にその抗体を産生するBリンパ球を多く含む脾臓という臓器を摘出する計画的な不適合移植を成功させる。この方法で飛躍的に拒絶反応を抑えることが可能となり、不適合移植に明るい未来が訪れた。その後、移植されることにより感作、産生される新しい（de novo）抗体が拒絶反応の原因といわれるようになった。この

千葉県透析研究会

昨年12月14日（日）にかずさアカデミアパークにおいて開催され、透析医療に関する研究成果を発表しました。

- 【座長】
 - セッション14 三浦英貴（臨床工学技士）
 - セッション17 大崎慎一（医師）
 - セッション27 木村純子（看護師）
- 【演題発表】 ●が発表者
 - 通院拒否を繰り返す高齢透析患者の家族への支援 ～面談や電話対応の場面を振り返って～
 - 鈴木明美（看護師） 服部美由紀 黒田梨絵
 - 在宅血液透析（HHD）における個人用RO装置「NCR×eco Ao」の評価
 - 三浦英貴（臨床工学技士） 高橋初 刈込秀樹 三浦國男 大崎慎一 池田重雄
 - 間歇補充型血液透析濾過（I-HDF）の各種モニタリング機器を用いた評価
 - 昆美穂（臨床工学技士） 藤平雅紀 渡邊仙志 川上崇志 三浦國男 大崎慎一 池田重雄
 - リニューアルされたダイアライザーFX-CorDiAx180Jの性能評価
 - 岡本伊織（臨床工学技士） 山口曜 斎藤晃 三浦國男 大崎慎一 池田重雄
 - ニプロ社製ヘモダイアフィルターFIX-210Secoの性能評価
 - 斎藤晃（臨床工学技士） 山口曜 三浦國男 大崎慎一 池田重雄
 - 透析膜と血管内皮機能の関連性について
 - 佐藤貴仁（臨床工学技士） 川上崇志 三浦國男 大崎慎一 池田重雄
 - 末梢循環モニタリングにおけるNahriレーザー血流計（NEXIS社）の有用性
 - 川上崇志（臨床工学技士） 立石好行 三浦國男 佐藤和弘 大崎慎一 池田重雄
 - Vascular Access（VA）エコーの有用性
 - 小原明士（臨床工学技士） 高橋初 三浦國男 大崎慎一 池田重雄
 - 当院における糖尿病透析予防指導の離脱率について
 - 高橋友美（管理栄養士） 渡邊真紀 荻野悟 城之内清美 西井大輔 西山成二 大崎慎一 荻野良郎 池田重雄

抗体を産生する、Bリンパ球を抑制することを主眼においた脱感作という概念が生まれ、血液疾患で使用される世界ベストセラーな抗ガン剤、リツキシマブの登場とともに、脾臓摘出を実施することなく不適合移植を行うことが可能となった。現在は、移植前の血漿交換療法さえも必要がないといわれるようになり、不適合移植はより安全で効果的な治療法と認知され、大学病院や地域の基幹病院といった高次医療機関だけでなく、当院のような民間病院でも実施可能となった。

健康イベントが開催されます

腎臓病を知ってもらって予防するための健康イベントが開催されます。当院からも医師をはじめ看護師・栄養士・臨床工学技士が参加して腎臓病についての話や腎臓病予防対策、腎臓病についての相談等をおこないます。

地域の皆様に腎臓病について広く知っていただくためのイベントとなっておりますので、お気軽にお立ち寄り下さい。

開催日 平成27年4月19日（日）
場所 イオンモール木更津 ノースアトリウム

より非血縁である夫婦間の移植が飛躍的に増加している（図2）昨年度に実施した当院初の不適合移植も、夫婦間移植であった。どうしても血液透析では、1回4時間、週3回、通院もあわせると時間的拘束は決して少なくない。長年連れ添った仲良い夫婦、万が一に連れた、生体腎移植を一考してみても悪くない。嫁には今から優しくしておくかと思う今日この頃である。

新入職員 頑張っています

看護師として働き始めて、入職したの頃は初めての事ばかりで、新しい環境に慣れること、新しく教えて頂く技術を身に付けることに一生懸命でした。新人看護師対象の研修を受け、技術・知識を学び根柢を持って看護を提供出来るようわからない事や、困った事があれば師長や主任、プリセプターの方や他の先輩方が教えてくれたり、アドバイスをして下さいました。



看護師 前田 寛美

鹿兒島から千葉県の玄々堂君津病院に入職して、早いもので半年以上が過ぎました。初めの頃は仕事にも私生活にも慣れず、毎日大変でした。何がわからないのかもわからない毎日の仕事の中で、先輩達はとても優しく一から全て教えて下さいました。玄々堂君津病院の新人教育は、徹底しており、研修等で技術の基礎を学び、指導のもと実践することで安心して業務に臨むことができました。また、プリセプターだけでなく、



看護師 岩田 彩花

私が勤務している病棟は、内科病棟ということもあり、受け持つ患者さまは、透析導入の患者さまが多く、患者さまひとりひとりにより良い透析生活を送って頂くために、患者さまの生活背景を考えて、日常生活で気を付けて頂く事を指導する事を入れていきます。毎日がとても忙しく感じる中で、患者さまが退院する日までに全ての事を伝える事はとても難しいです。また、受け持つ患者さまは一人ではないので、行動のひとつひとつに優先順位を付ける必要があります。少しでも迷う事があれば、自分一人では判断せず、報連相を行うようにしています。これからも、多くの経験を積み、学び、知識・技術を身に付ける為に日々努力します。

病棟の先輩看護師の皆さんが親切に声を掛けて教えて下さるので、少しでも早く自立できるように、より努力していきたいと思えます。4月に比べると、一人で出来ることも増え、少しずつ成長出来る事を嬉しく思います。今は夜勤自立に向け、指導して頂きながら、出来ている所や出来ない所を振り返り日々頑張っている所です。夜勤は日勤と異なり、受け持つ患者さまの人数も増える分、知識と技術が必要であり、責任も重大です。緊張することもありますが、焦らずひとつひとつ確実に、安全に努めていきたいと思えます。また、先輩方には食事に関連して行ってもらったりと、仕事だけでなく私生活の面でも大変お世話になっていきます。この恵まれた環境に感謝しながら、早く一人前の看護師になれるよう頑張っていきたいと思えます。

入職して半年以上が過ぎ、職場にも少しずつ慣れてきました。一人でやる業務が増えた事に嬉しさを感ずる一方、医療従事者としての責任や不安を感じながら日々を過ごしています。まだ分からないことも沢山あり戸惑うこともありますが、先輩方が分かりやすく説明し支えてくださるので、とても恵まれた環境で仕事をさせて頂いています。また、院外の勉強会や研修にも参加させて頂き、沢山の勉強の機会も与えてもらっています。そして、最近の日常業務では、患者さまの顔と名前も一致し、コミュニケーションも取れる様になったので、今以上に信頼関係を築いて行こうと思っています。休日に入職したばかりの頃は疲れ

先輩方と一緒にしていた業務は一人で出来るようになってきましたが、まだまだ見落としがある部分や周囲に目を向けることが出来ず、先輩方に声を掛けられて気づく事もあります。今後の課題は、受付や電話対応で、患者さまの伝えたいことをよく理解する為に、丁寧に話を伺い、対応出来るようになる事です。今後より一層患者さまのお役に立てるよう、先輩方から多くのことを吸収し、ひとつひとつ丁寧に確実に業務を遂行できるように頑張りたいと思えます。

クリスマスコンサート開催



12月20日(土) 外来待合室にてクリスマスコンサートを行い、たくさんの入院患者さまに参加していただきました。岡崎看護部長のあいさつで和やかに始まったコンサートでは、きみつ童謡唱歌を楽しむ会の皆さんによる歌で四季をめぐりました。続いて当院放射線科職員によるマジックショーでは、あるはずのない大根が現れたり、本物の千円札にペンで穴を開けたのに…といった本格的なマジックが次々と披露され、会場からは歓声があがりました。最後に当院保育所の子供たちが歌とダンスを披露してくれました。緊張して固まってしまう子もいれば、君津市のマスコットキャラクターきみびよんに見とれる子もあり、その天真爛漫な子どもらしい姿に患者さまもほのぼのとされたご様子でした。



活動1000時間達成



ボランティアの井手照子さんが9月3日に活動1000時間を達成されました。井手さんは平成18年から手作業を中心に活躍なさっています。お盆や年末の忙しい時期でも、ガーゼなど衛生材料準備の依頼がくることを気にかけて下さりいつも感謝しております。

入職して半年以上が経ち、職場の環境にも慣れ、一職員としてひとつひとつの業務に責任の重さを感じて日々です。先方と一緒にしていた業務は一人で出来るようになってきましたが、まだまだ見落としがある部分や周囲に目を向けることが出来ず、先輩方に声を掛けられて気づく事もあります。今後の課題は、受付や電話対応で、患者さまの伝えたいことをよく理解する為に、丁寧に話を伺い、対応出来るようになる事です。今後より一層患者さまのお役に立てるよう、先輩方から多くのことを吸収し、ひとつひとつ丁寧に確実に業務を遂行できるように頑張りたいと思えます。



臨床工学科 鈴木 伊亜梨



医事課 西口 まこ

入職して半年以上が経ち、職場の環境にも慣れ、一職員としてひとつひとつの業務に責任の重さを感じて日々です。先方と一緒にしていた業務は一人で出来るようになってきましたが、まだまだ見落としがある部分や周囲に目を向けることが出来ず、先輩方に声を掛けられて気づく事もあります。今後の課題は、受付や電話対応で、患者さまの伝えたいことをよく理解する為に、丁寧に話を伺い、対応出来るようになる事です。今後より一層患者さまのお役に立てるよう、先輩方から多くのことを吸収し、ひとつひとつ丁寧に確実に業務を遂行できるように頑張りたいと思えます。

今年も頑張ります。(てつ) まだまだ分からないことだらけ：フルマラソン頑張ります！(バスケット好き) 初詣 おみくじ引いたら凶だった：(涙) 今年は一っそりと頑張ります。(LDH) 年々重力に逆らえない我が脂肪：(痩せたgirl) 羊のように心はやんわりと、身体は引き締めて頑張ります。(わあい)

今年の目標は料理ができる男になる…！です。(Ω) 廓然大公。こうなれたら…(青林檎) 昨年で大殺界を抜けて、今年からバラ色の生活の予定です。ハハハハハ(スクアトラワッソー) 20年ぶりの新聞委員復帰から早4年、今回は最後の編集となりました。新編集長へバトンタッチです。(せつとん)

ホームページをリニューアルしました。

11月10日、当院のホームページをリニューアルしました。見やすく、わかりやすいように構成され、より多くの方々に見て頂きやすくなっています。ニュースやトピックなど随時更新していく予定ですので、どうぞアクセスして下さい。 URL <http://www.gengendo.jp>

玄々堂君津病院各お問い合わせ番号 月曜日～土曜日 (日曜・祝日は除く)

病院代表番号 0439-52-2366 URL <http://www.gengendo.jp>

総合腎臓病センター 腎臓病関連 0439-52-2750 受付時間 午前9時～午後4時

地域連携室 医療機関からの患者さまのご紹介 0439-52-2457 受付時間 午前8時30分～午後5時

外来診療予約 診療予約・予約変更 0439-52-7068 受付時間 午前9時～午後4時 ※時間帯により大変繋がりにくい場合もございます。その際は代表番号へおかけください。 ※外来担当医師診療予定は、ホームページから閲覧できますので、ご利用下さい。

※救急・急患の場合は、代表番号にご連絡下さい。